

青森中央学院大学__地元産業界などとの地域の課題解決に向けた連携事業

令和 6 年度

事業名	連携している地元産業界等の組織名称	当該連携事業における地域の課題	課題解決に向けて設定した目標	取り組みの内容	産業界との協議
浅虫地区クア（健康）ウォーキングガイドサポート事業	青森商工会議所 浅虫温泉観光協会 あおもリクアガイド協会	近年、健康作りの観点は個人の責務から社会環境の整備による健康づくりへと転換が図られてきた。これにより地域の様々な資源を活用した、より積極的な取り組みが促進されている。また、かつては県内随一の温泉保養地として賑わっていたが衰退している、青森市浅虫温泉地区の活性化が課題となっている。	浅虫地区では、豊かな自然環境と温泉地といった観光資源を活用した健康ウォーキングが実践されている。このウォーキングが安全に実施されるようガイドのサポート活動を積極的に行うとともに浅虫地区の魅力をPRしていく。	学生によるウォーキングガイドのサポートや、サポートマニュアルの作成、地域資源を活かした商品作りや、パンフレット作成などにより活動を P R していく。	青森商工会議所と定期的に協議を行っている。
アジアからのグリーンツーリズム推進事業	アジアからの観光客誘致推進協議会（青森県、市町村、農家民泊団体など）	農閑期の所得の向上のために県内 各地で取り組みをはじめたグリーンツーリズムについて、他県と比べ後発であったため国内からの教育旅行の新たな誘致が難しい。 ・アジア各国では「青森」の知名度が低い ため、農水産物に高い付加価値をつけることが出来ない。	台湾を中心にアジア各国からの教育旅行を誘致し、青森県内の農家民泊を体験してもらうことにより、農閑期の農家収入を増やすだけでなく、青森ファンを増やし、将来的な青森県の農水産物の輸出につなげていく。	台湾、タイ等をはじめとしたアジア各国からの教育旅行について、本学の卒業生等を活用したネットワークで誘致し、誘致後の県内での交流活動についても、県内の受入れ団体等とのコーディネートを行う他、県内小中高校との学校交流のサポート等を行っている。	自治体、関連団体と定期的に協議を実施している。

※各取り組みについては、学内・外での報告会を行う他、青森中央学院大学外部評価会議において、評価・点検を実施しています。